



# 小中学校にタブレ

## 一般会計予算

平成30年度は、第4次総合計画の総仕上げに向けた取組みと、まちの将来を見据えた小中学校4校へのエアコン設置、ICT教育の推進、タウンバス（北ルート）のエアポー

3月定例会

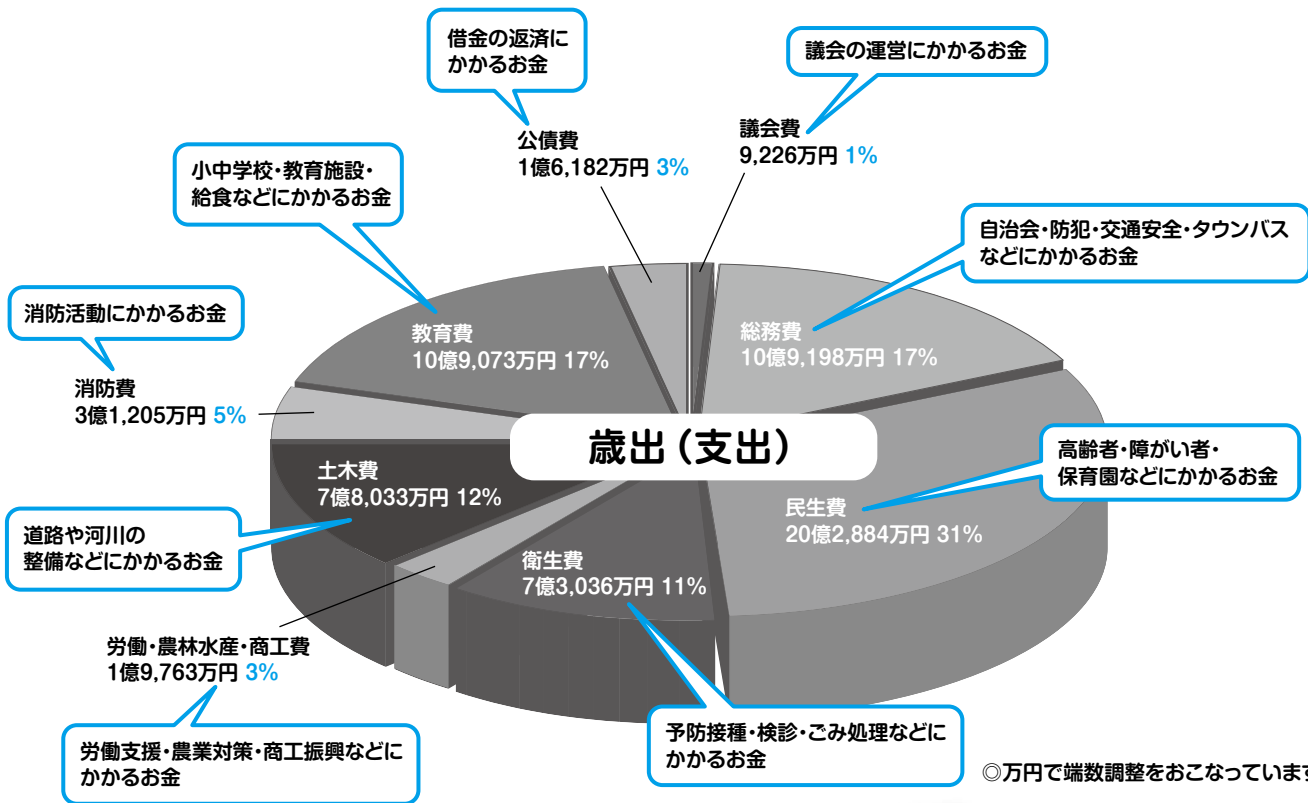
質疑・討論

トピックス

一般質問

委員会視察

追跡



## 一般会計 賛成討論 VS 反対討論

### 賛成討論

住民や議会の声を聞いた予算  
岩村みゆき 議員

行政と地域がともに歩むことの重要性を実感との施政方針通り、住民や議会の声を聞いた予算となっていて評価できるものである。小中学校へのエアコン設置工事やタブレット端末の配備といった教育環境の充実や、新規事業の高齢者運転免許証自主返納支援制度、健康増進事業の拡充など町民の生活に直結する事業についても積極的に予算化されている。よって原案に賛成する。

### 反対討論

国政の防波堤になる施策の充実を  
山本亮介 議員

地方自治は国政の防波堤になってほしい。社会保障関係費の「自然増1300億円」削減、文教予算の4年連続削減など、暮らしに冷たい予算となっている。今年の10月から3年かけて生活保護基準が引き下げられ、食費や光熱費などにあてる生活扶助は現行から平均1.8%、世帯構成によっては最大5%引き下げ、約160億円削減される。豊山町の生活保護世帯にも影響を与える。選ばれるまちを目指すのであれば、町民の苦難軽減に向けた新たな施策がもう少しあればよかった。